



## バナナはどこからきたの

### 東南アジアの熱帯雨林が原産

バナナは東南アジアの熱帯雨林が原産の植物で、たくさんの種類があります。日本にあるバショウが、同じ仲間の植物です。食用にさいばいされるようになったのは、今からおよそ5000年も前からと、いわれています。

### 明治中ごろに日本にやってきた

マレー半島を中心にさいばいされてきたバナナは、やがて、世界中に広まります。18世紀ごろには、台湾でもバナナがさいばいされるようになり、この台湾バナナを明治中ごろに輸入したのが、日本のバナナの始まりといわれています。

### 野生種には種があった

野生種には種がありました。野生種の中から、種のない変わりものを選んでさいばいするようになって、今日では、多くの種なしの品種がつくりだされてきています。現在、食用にさいばいされる品種だけでも数百種にのぼり、生で食べる生食用バナナと、煮たり焼いたりして食べる、調理用バナナの系統にわけられています。

### 食用以外のバナナの利用

原産地ではバナナとのつきあいが長いので、バナナのせんいで衣服を作り、葉で食物をくるむなど、食用以外にも使われています。（監修・中山 周平）

